

規格と許容値概要

【デジタルコードレス電話 証明規則第2条第1項第21号】

試験項目	技術基準等
電波の型式	G1C, G1D, G1E, G1F, G1X, G1W G7C, G7D, G7E, G7F, G7X, G7W D1C, D1D, D1E, D1F, D1X, D1W D7C, D7D, D7E, D7F, D7X, D7W 但し制御チャンネルは D1D, G1D
割当周波数又は指定周波数	1893.65 ~ 1905.95MHz
チャンネルの数又は間隔	42ch 300kHz
周波数の偏差 (×10 ⁻⁶)	3
占有周波数帯幅	1893.5MHz 超え 1919.6MHz 以下 : 288kHz 1884.5MHz 超え 1893.5MHz 以下 : 884kHz
スプリアス発射の強度	帯域内 : 1893.5 ~ 1919.6MHz 250nW 以下 帯域外 : 2.5μW 以下
空中線電力の偏差	指定値 : 0.01W 偏差 : +20% -50%
副次的に発する電波等の限度	4nW 以下
隣接チャンネル又は帯域外漏洩電力	占有周波数帯幅 288kHz 以下 : 800nW 250nW (600±96kHz) (900±96kHz) 占有周波数帯幅 288kHz 超え : 800nW 250nW (900±96kHz) (1200±96kHz)
搬送波をオフ時の漏洩電力	80nW 以下
変調信号の送信速度	許容偏差 ±100×10 ⁻⁶ 変調信号の送信速度は別表1による。
送受信装置以外のその他の装置	キャリアセンス 混信防止機能 子機間通話 電波の停止

別表1	
設備条件等	変調信号の送信速度
変調方式	デジタルコードレス電話の無線局
QPSK	384kbit/s
8PSK	576kbit/s
12QAM	672kbit/s
16QAM	768kbit/s
24QAM	864kbit/s
32QAM	960kbit/s
64QAM	1152kbit/s
256QAM	1536kbit/s